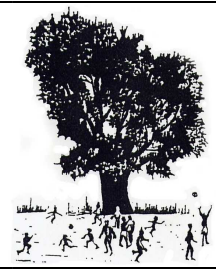


上野原市立
上野原小学校

平成27年度
第8号

発行者
校長 近藤周利



上小っ子

二学期のまとめ 一年のまとめ

長かった二学期が終わりです。どんな二学期でしたか。そして、どんな一年でしたか。頑張ったことは何でしょうか。もっと頑張りたいか。とは何でしょうか。お子さんと話をして下さい。

二十六日から冬休みが始まります。十七日間という長い休みです。まずは健康第一です。交通事故には十分注意しましょう。特に自転車の乗り方、道路への飛び出しに気を付けましょう。

次に、二学期の学習の復習をしっかりしましょう。あゆみを確認して、苦手なことに挑戦してみよう。また、宿題も計画的に取り組みましょう。

そして、規則正しい生活です。「早寝、早起き、朝ご飯」は大切な習慣です。しっかりと守れるようにしましょう。

学校から通知「冬休みを迎えるにあたって」を配布させて頂いていただきました。冬休みの前に、お子さんと一緒に読んでみて下さい。今年は、文化ホールなど公共施設でのマナーを守ることを加えました。

一年の計は元日にあり

「二年の計は元旦にあり」とは、一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てることが大切であるということです。

さて、どんな一年にしますか。目標や約束について、家族で話し合ってみましょう。

けやき劇団 大成功

けやき学級では、毎年この時期の授業参観で劇を発表しています。今年は一十二支のはじまり」という劇でした。日頃の練習の成果を発揮して、とてもすばらしい発表が



できました。劇は授業参観だけでなく、交流学級の仲間にも披露しました。けやき劇団は合わせて六回の公演をしたそうです。子どもたちは、みんなよく頑張りました。



第二回土曜チャレンジ

十一月二十八日(土)に二回目となる土曜チャレンジを実施しました。今回は、本校で読み聞かせをして下さっているたんぼぼ会の皆様の指導による「音読教室」を行いました。一年生から四年生の十八名と保護者九名が参加して下さいました。

はじめに詩を読み、次に図書館で選んだ本を読みました。音読発表も上手にでき、笑顔

家庭学習の取り組み ありがとうございました

がいつぱいの音読教室となりました。また、たんぼぼ会の皆様の読み聞かせもあり、とても楽しい時間を過ごしました。

本年度二回目となる家庭学習週間(十一月三十日から十二月四日)に取り組んでいただき、誠にありがとうございました。各学年で様々な取り組みが行われました。前回もご説明しましたが、家庭学習は学力の向上にとても大切です。特に自分で学習内容を決めて取り組む「自学」は、子どもたちに大きな力をつけると言われています。

高学年の自学は、中学校での予習や復習につながります。継続は力なりです。少しずつでも、



毎日続けることが大切です。新年のめあての一つに、「自学」を入れてみてはいかがでしょうか。

家読(じやく)のすすめ

- 先日、「家読100選」を一年生、三年生、五年生に配布しました。ご覧いただきましたでしょうか。二年生、四年生、六年生には、昨年度配布しました。低中高学年用になっけていて、紹介されている本は変わっていませんが、新しいものをご覧になりたい方は、県教育委員会社会教育課のホームページからダウンロードして下さい。また、家読(うちどく)については、学校だよりといっしょにパンフレットを配布しましたので参考にして下さい。
- ・・・家読のすすめ方・・・
 - 一、家族で話し合って「うちどくの目」を決めよう。
 - 二、我が家の家読スタイルを話し合っ決めてよう。
 - 三、家族で話し合っ読んで読む本を決めよう。
 - 四、ノーテレビ・ノーゲームで家読しよう。
 - 五、年齢に合ったスキンシップをとりながら家読しよう。
 - 六、我が家の家読の記録を残そう。
 - 七、家族の読書体験を語ろう。
 - 八、家庭文庫を作ろう。
 - 九、図書館に行こうデーをつくろう。
 - 十、家読の輪を広げよう。

せいだイモのはなし

「せいだイモのはなし」という絵本ができました。ご存じのように、せいだイモはジャガイモのことです。江戸時代に甲州の代官を務めていた中井清太夫が、飢饉に備えてジャガイモを作することをすすめました。人々は清太夫に感謝し、ジャガイモのことを「せいだイモ」と呼ぶようになったということです。

八米の龍泉寺には清太夫の仕事をしたえる碑があり、毎年四月二十九日には、「イモ大明神祭」が行われているそうです。

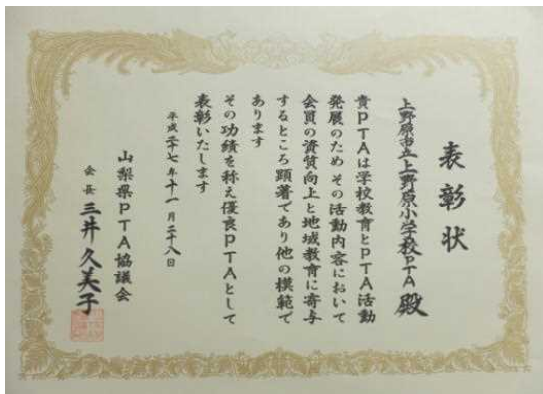


優良PTA表彰

本校PTAが山梨県PTA協議会より、優良PTAとして表彰されました。これは長きにわたり、保護者の皆様が学校教育をご支援下さった功績によるものです。今後とも

PTA活動の充実に向けて、ご理解とご協力をお願いいたします。

表彰状



箸と鉛筆の持ち方

昨年もお知らせしましたが、給食指導の反省の中に、「はしの持ち方」があります。給食の時に、子どもたちのはしの持ち方を見ていますが、上手に使えている子もいますが、はしをスプーンのように使っている子もいます。

ランチルームの壁には写真のように「はしの持ち方」を掲示しています。折に触れて学校でも指導していますが、ご家庭でもお子さんの「はしの持ち方」をご確認いただきたいと思います。箸とはこれから長〜いお付き合いです。

あしあと

ある学級だよりの中に、クリスマスに欲しいプレゼントのランキングがあり、一位はゲームソフトでした。

登校の時に会おう子どもたちに聞いてみても、ゲームソフトが一番でした。これは今の流れで仕方のないことかもしれませんが、本を一冊プラスしてプレゼントするというのはいかがでしょうか。

山梨県では、「本を贈ろう」という活動を推進しています。本は買って贈るということだけでなく、家にあるお父さんやお母さんが読んでおもしろかった本、兄弟がよく読んでいた本などをプレゼントしてみてください。



えんぴつの正しい持ち方

